

ILC大学連携タスクフォースセミナー

宇宙創生の謎にせまる

# 国際リニアコライダー計画

ILCの物理と計画の状況

山下 了 東京大学

ILC加速器

佐伯 学行 高エネルギー加速器研究機構

ILC測定器

川越 清以 九州大学

日時： 4月27日（金） 17:00—

場所： 理学南館 1階 坂田平田ホール

# ILC大学連携タスクフォースセミナー

## 宇宙創生の謎にせまる 国際リニアコライダー計画

### 講演要旨

宇宙開闢から1兆分の1秒後に迫る国際リニアコライダー(ILC)は、2012年の技術設計書、測定器詳細設計の完成をめざし、国際協力体制で開発研究が進められている。本セミナーではLHCの結果がでつつある状況を踏まえ、ILCの目指す物理やそれを取り巻く国内外の状況を紹介します。

#### ILCの物理と全体計画 山下 了 東京大学

電子陽電子衝突によるクリーンな環境を生かして、どのように宇宙創生の謎にせまるのか？素粒子物理学の現状やLHCの最新結果を踏まえ、ILCの目指す物理を解説する。また、ILC計画の全体像とその実現に向けた国内外の状況について紹介する。

#### ILC加速器 佐伯 学行 高エネルギー加速器研究機構

全長30km以上にも及ぶILC加速器の概要を解説するとともに、建設に向けた最先端技術開発の状況、研究開発体制を解説する。

#### ILC測定器 川越清以 九州大学

ILCの物理を実現するためには、これまでの測定器をはるかに超える分解能が要求される。なぜこのような分解能が要求されるのか、それをどのように実現しようとしているのか。測定器開発の状況や実機建設に向けた体制について解説する。